

海の森って なんだろう？

かいそう

もば

海藻と藻場を知ろう!!

海藻は
海の生き物たちの
命をはぐくむ
海の森

わかめ、のり、あおさ、ひじき、こんぶなど、

普段みんなが食べているおいしい海藻。

海の生き物たちにとってなくてはならないものなんだよ。

海藻のしげみや根っこの間には、小型生物がたくさんいて

幼稚魚(魚のこどもや赤ちゃん)のエサになったり、また、ここで

卵を生んだり、こどもを育てたりする生物もいるんだ。

つまり、海底に広がる海藻は、海の生き物たちの命をはぐくむ海の森。

海の生態系のバランスを保つ大事な役割をになっているんだ。



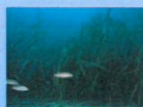
もば

って
藻場
なんだろう？

海藻が生いしげり、群落をつくっている場所のこと。藻場はその海藻の構成から

アマモ場 ガラモ場 アラメ・カジメ場 コンブ場 などに分類されます。

海藻と海の生き物たち



アマモ



マクサ



ホンダワラ



カギケノリ



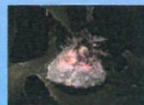
アラメ(サガラメ)



魚に食べられた海藻



サザエ



バティラ



アオウミウシ



エビアマモと小エビ

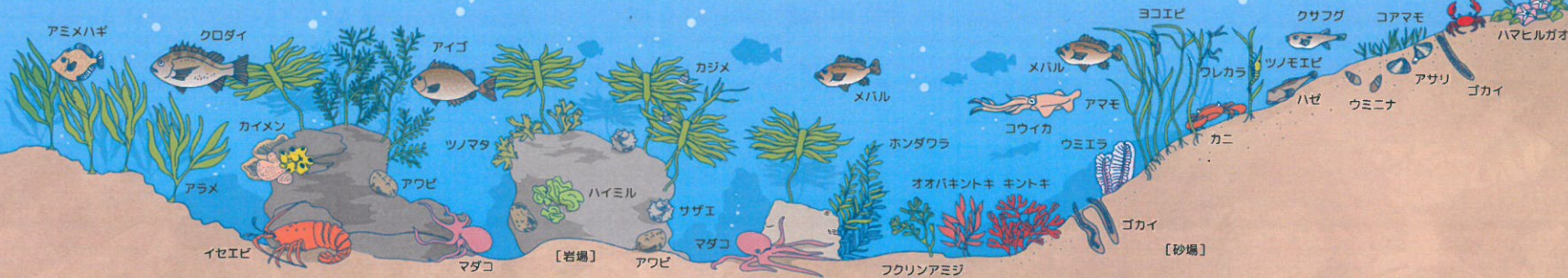


アオリイカの卵



メバル

アマモ/マクサ/バティラ 写真提供: ひとあみ, JP



海の森・藻場が減少している原因のひとつ「海藻を食べる魚たち(植食性動物)」の存在。これらは美味しくないイメージがあるので、漁師さんにあまり水揚げされずその数は増えるばかり。藻場はますます減ってしまいます。そこで私たちは、これらを美味しく食するプロジェクトを通じて、積極的な水揚げを促進し、海藻と魚たちの良いバランスを目指していきます。そしてこの取り組みを通じて、次世代を担う子どもたちと一緒に海から学び、考え、海といのちを未来へつないでいきます。



定置網漁体験や海の環境学習会



シーベジを食べるフィッシュのメニュー開発

海のごちそう地域モデル事業inみえ熊野では、海藻を食べてしまう魚たちを「シーベジを食べるフィッシュ」と呼ぶことにしました。

代表的なシーベジを食べるフィッシュたち ※()内は地方での呼び名です



アイゴ (アイ・バリ) メジナ (グレ) クロダイ (チヌ) ニザダイ (サンシロシ) フダイ (イガミ)

【日本財団「海と日本プロジェクト」とは】さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。



藻場が減っているって本当？

はい いいえ

藻場が減っている理由はなあに？

1

海の環境変化

●地球温暖化 ●黒潮の蛇行による海水温の上昇 ●海の栄養不足など、さまざまな海の環境変化により、海藻が育ちにくい状況になっています。



2

植食性動物による影響



水温上昇により、海藻を食べる魚たち(植食性動物)の動きが活発になったり、以前はあまり見られなかった南方系の動物が増え、海藻が過剰に食べられてしまっています。

3



天災などで失われる環境

台風などの天災、あるいは埋め立てや護岸工事などにより、生育環境が失われてしまうほか、生物に悪影響をあたえる水質変化、土砂やゴミの流入で海藻が枯れてしまうことが要因となります。

1

藻場がなくなるとどうなるの？

1



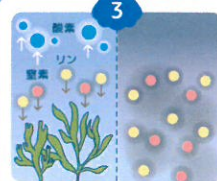
海藻を住み家にしていた小さな生物や魚たちがいなくなることで、生態系が変わり、海の豊かさが失われます。

2



藻場で育つイセエビや小魚、海藻をエサにする貝類などがいなくなり、漁業をしている人たちの生活に影響が出ます。

3



水質汚染の原因となる窒素・リンなどの吸収が減り、また酸素の供給が少なくなるなど水質に影響を与えます。

4



海藻による光合成量が減少し、地球温暖化現象の原因となる二酸化炭素の吸収量が減ってしまいます。*

*地球上で排出された二酸化炭素量の、約30%が海で吸収されると報告されています。